

2022 年度 小委員会活動成果報告

(2023 年 1 月 30 日作成)

小委員会名	合成構造配筋小委員会		主査名：北野敦則 就任年月：2022 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	構造委員会 (鋼コンクリート合成構造運営委員会)		委員長名：五十田博 (主査名：蜷川利彦)
設置期間	2020 年 4 月 ～ 2024 年 3 月		
設置目的 各年度活動計画 (箇条書き)	<p>鉄骨鉄筋コンクリート造配筋指針・同解説（以下SRC造配筋指針と称す）の改定とともに、SRC造からRC造への切替部などの鉄骨とコンクリートで構成される合成構造および混合構造システムの配筋指針を加えた合成構造配筋指針案を作成する。</p> <p>初年度：SRC 造配筋指針の改定内容の検討，合成構造配筋指針案の内容の検討 2 年度：SRC 造配筋指針の作成，合成構造配筋指針案の内容の検討および調査 3 年度：SRC 造配筋指針の作成，合成構造配筋指針案の内容の検討および作成 4 年度：合成構造配筋指針案の作成と刊行</p>		
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：無		
	<p>主査：北野敦則（前橋工科大学） 幹事：鈴木英之（安藤・間） 委員：大谷康二（日建設計），荻野雅士（日本設計），金本清臣（清水建設），堺純一（福岡大学），貞末和史（広島工業大学），林博之（日建設計）：2022 年度途中で逝去のため解嘱，佐藤良介（東急建設）：2023 年 1 月より委嘱</p>		
設置 WG (WG 名：目的)			
2022 年度予算	100,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：—	

項目	自己評価
委員会開催数	4 回（年度内計画を含む）
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会承認企画	
大会研究集会	1. PD：鋼コンクリート構造接合部の設計及び施工法の現状と今後の展開 —合成構造配筋指針（仮）の作成を見据えて— 参加者数 120 名 『構造部門（SCCS）パネルディスカッション資料：同上』
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 大会 PD を開催し，広く意見を聴取し合成構造配筋指針（仮）の方向性が検討できた。 2. SRC 造配筋指針部分の原稿執筆を進めており，合成構造部分については目次案を提示し，それに基づいて原稿案の作成を進めている。
委員会活動の問題点・課題	